

「レンゲ・中瀬沼周辺 利用動態調査」モニタリング報告

【目的】

- 1、裏磐梯サイトステーションとレンゲ・中瀬沼周辺において、犬連れ・車いす・チャイルドバギーを利用した観光客の動態調査を行い、人数の把握と両沼周辺の整備状況等を観察する。
- 2、裏磐梯サイトステーション入館者数の把握

【結果】

昨年度より、レンゲ沼木道の腐食が進んでおり、雪解け後状態はさらに悪くなり応急措置は施されたが、バリアフリーの木道が段差ばかりとなってしまった。環境省の予算の関係で今年度はこの状態を維持するということで、秋には通行止めとなりました。

以上のような事もあり今年度の利用動態調査は実施しませんでした。

また、来年度（25年度）は補修というよりも全体的なかけ直しの予算が取れているようですが、実施時期が未定のようにどの時期に完成になるかの見通しがたっていないとのことです。